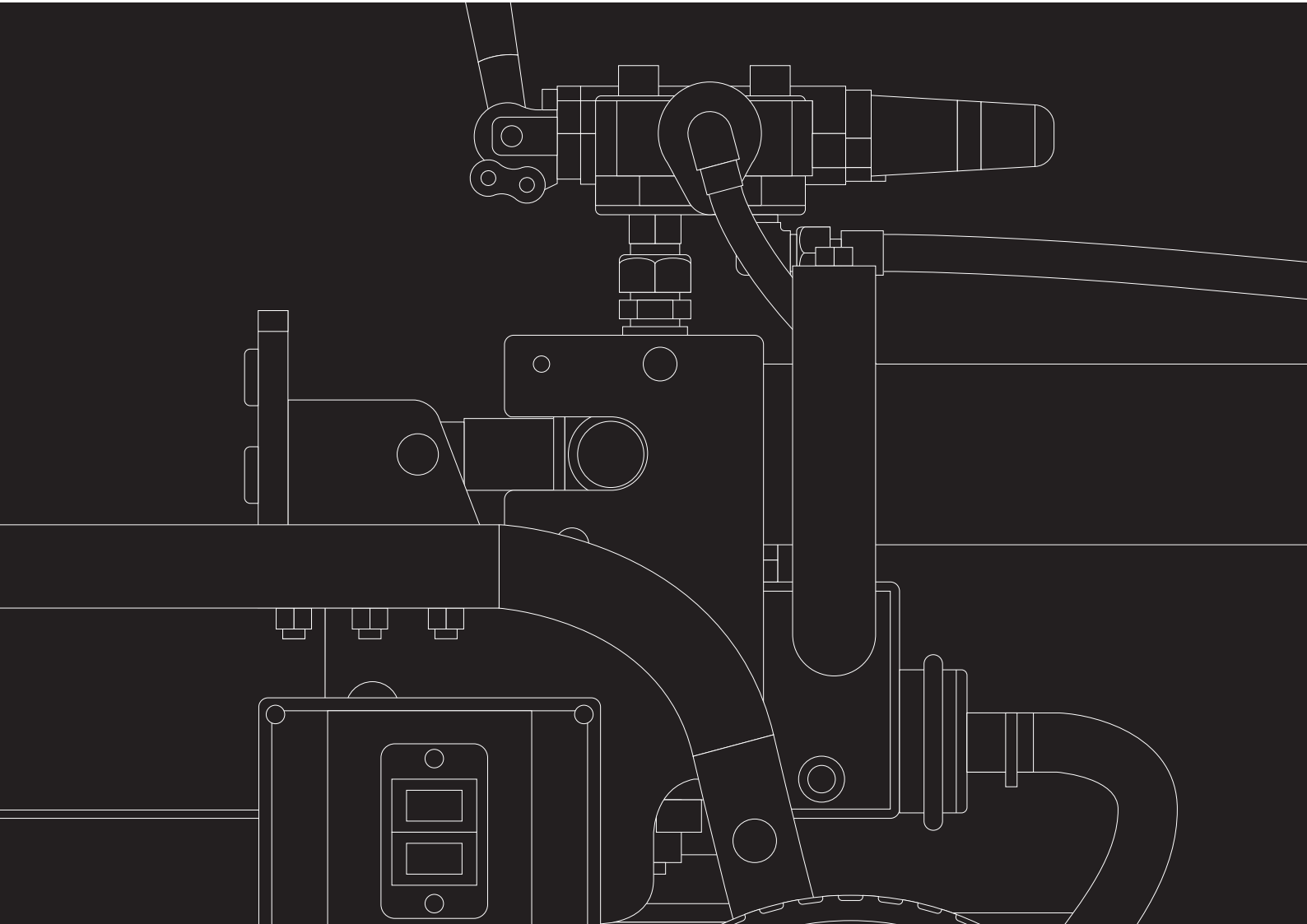


電動薪割り機 ELS12 取扱説明書

ELS12 OPERATING MANUAL



はじめに

この度は、当社の電動薪割機 ELS12 をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品がいつまでもお役に立ちますよう、取扱い説明書を十分お読みの上、ご使用ください。

なお、この取扱い説明書で述べていることの他にも作業によっては、法令、条例、規則や保険条件などが適用されることがありますので十分ご注意ください。

また、お読みになった後は必ず大切に保管し、分からないことがあった際には取り出してお読みください。

なお、仕様変更などにより本製品と取扱い説明書の内容が異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

▲ 安全 第一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた ▲ の表示がある警告ラベルは人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。なお、ラベルが汚れている場合は石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いてください。汚損や紛失したラベルは、お買い上げの販売店に注文し必ず所定の位置に貼ってください。ラベルが貼付されている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同時に交換してください。

注意表示に関して

この取扱い説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項に関して次のように表示しています。

-  **危険**・・・注意事項を守らないと、死亡または重症を負うことになるものを示します。
-  **警告**・・・注意事項を守らないと、死亡または重症を負う危険性があるものを示します。
-  **注意**・・・注意事項を守らないと、けがを負うおそれのあるものを示しています。
- 重要**・・・注意事項を守らないと、機械の損傷や故障のおそれがあるものを示しています。
- 補足**・・・その他、使用上役立つ補足説明を示します。

もくじ

▲ 安全作業のために	3
表示ラベルとその取扱い	5
1 サービスと保証について	
1 製品保証	6
2 サービス(相談窓口)	6
2 各部の名称	7
3 電源	7
4 操作方法	
1 操作時の注意事項	8
2 薪割り	9
3 ブレーカー	10
5 メンテナンス	
1 メンテナンスの前に	10
2 メンテナンス項目	10
3 油圧オイルの交換方法	11
6 寒冷期の注意点	11
7 長期保管時の注意	12
8 故障の原因とその処置	12
9 仕様	13
パーツリスト・保証書	17

！安全作業のために

1 操作時の注意

あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。

- 薪割機の上に乗ったり座ったりしないでください。
- 使用する前に薪割機を点検して、正常に動作することを確認してください。
- 破損または摩耗した部品は直ちに交換、または修理をしてください。
- 作業前に各部品やボルトにゆるみがないか確認し、ゆるみがあれば増し締めをしてください。
- 本機の最大破砕力である 12 t を超える材を割らないでください。
- 薪割機を移動する際は大きな穴や溝を避け、勾配移動時には十分ご注意ください。
- 作業時は薪割機を常に広い平らな場所で操作してください。
- 薪割り作業は暗い場所や夜間に行わないでください。
- 荒れた地形では、小川、溝、丘の斜面などをゆっくりと牽引してください。
- 適切な指示、説明なしでは絶対に誰にも薪割機の運転操作をさせないでください。また、子供には操作させないでください。事故や、機器の損傷が起こる原因となります。

2 操作時の注意

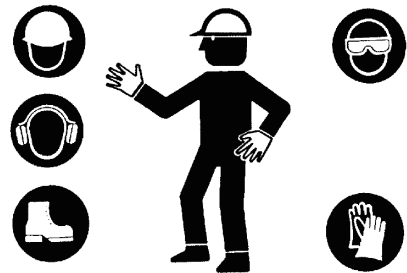
- 薪割機の操作時は、常に可動部分から手や足を離して作業してください。
- 作業中は作業場のスペースにゆとりを持ち、転倒などの事故にご注意ください。
- 薪割り作業時には、必ず保護眼鏡や安全靴、耐突棘防止手袋などの安全防護具を着用してください。

作業をはじめる前に

1 安全な服装で！

服装はキチンとした、だぶつきの無い活動的なものを着用し、ヘルメット、安全靴や長靴を着用の上、作業に適した安全防護具を使用してください。

また、作業中の安全を考慮し、ラジオあるいはミュージックヘッドホンなどを使用しないでください。



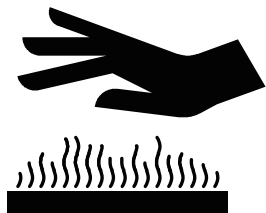
2 必ず仕業点検を！

本機を使用される前に必ず仕業点検を実施してください。

- 各部の油量や漏れの点検
- 各部の油脂状態
- 各部のボルト、ナットのゆるみ点検及び増し締め
- レバー類の動きが正常かどうかの点検
- 電源スイッチの ON/OFF の点検
- 電気配線の点検など

※ 仕業点検により不具合が発見された場合には、直ちに補修などの措置を講じてください。

絶対に、そのまま使用してはいけません。

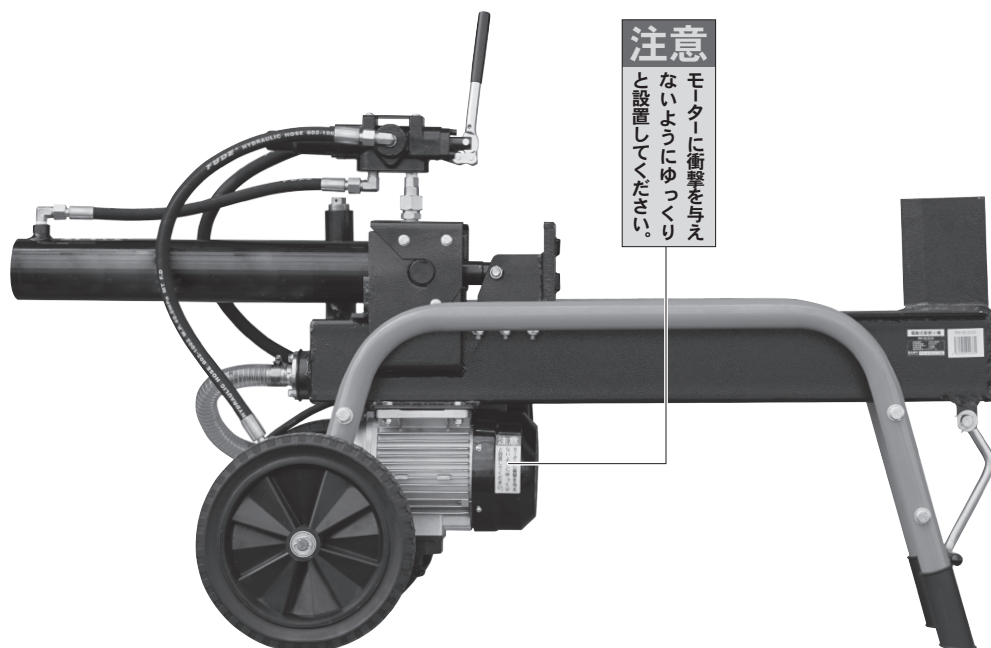
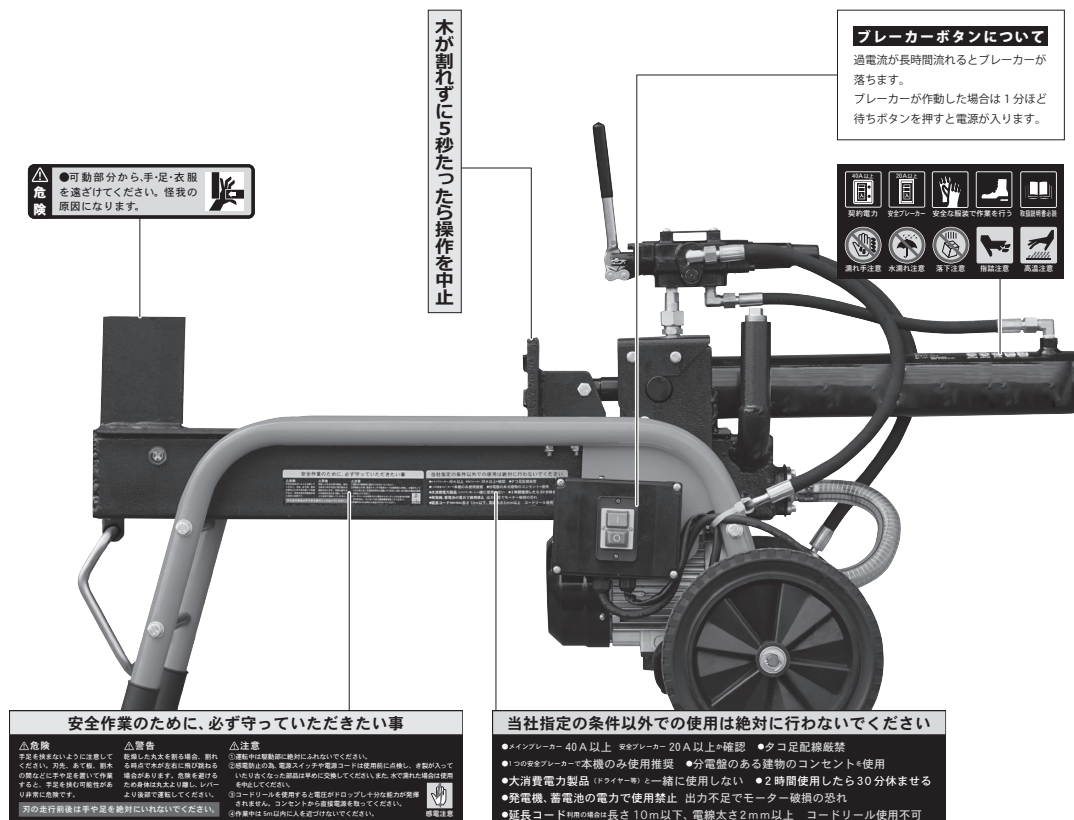
3 作業者の制限！ 1) 次に該当する人は、本機の走行・作業に従事しないでください。 ① 酒気を帯びた人 ② 若年者 ③ 未熟練者 ④ 過労、病気、薬物の影響その他の理由により、正常な走行・作業ができない人 ⑤ 本書及びラベルの内容が理解できない人や子供 2) 走行・作業が続く場合には、健康に留意し、適当な休息と睡眠をとってください。 妊娠中の方は、作業に従事しないでください。	
4 目的以外使用の禁止！ 本機は作業場内での薪割りなどの作業をすることを目的に設計、開発されていますので、それ以外の目的のために使用すると、機械の安全性が損なわれる場合があります。	
5 改造などの禁止！ 本機の改造は危険ですので絶対におこなってはいけません。 故障の原因になるばかりか人身事故にもつながります。	
6 機械を貸与する際の注意！ 本機を他人に貸す場合は、運転・操作方法などをよく説明し取扱い説明書を手渡してください。また借りた人が作業前に取扱い説明書をよく読み、運転・操作方法を十分理解してから作業を開始するように指導してください。借りた人が機械に不慣れなために、事故を起こすことがあります。	
7 共同作業時の注意！ 共同で作業するときは、声をかけあって、 お互いにしようとしていることを知らせてください。	
8 ヤケドに注意！ 薪割機運転中および停止直後のモーター部などは、高温のため触れるとヤケドの危険があります。 点検・整備などをおこなう場合は、モーター部が十分に冷えてから(停止後30分以上)作業してください。	
9 夜間走行・作業禁止！ 夜間に走行・作業をしてはいけません。	
10 異常を感じた時の措置！ 音や振動などで本機に異常を感じたときは、直ちに本機を安全な場所に止めて本機を停止させ、点検・修理などの適切な処置をとってください。	
11 指定オイル以外は使用禁止！ 各部の性能を維持、低下させないため指定オイル以外は使用しないでください。 ※詳しくは13ページを参照願います。	

表示ラベルとその取扱い

1 表示ラベルの手入れと貼付位置

本機には安全についてのラベルが貼ってあります。良く読み理解した上で運転してください。

- ① ラベルが汚れている場合は石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いてください。
- ② 汚損や紛失したラベルは、お買い上げの販売店に注文し所定の位置に貼ってください。
- ③ ラベルが貼付されている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同時に交換してください。
- ④ 新しいラベルを貼る場合は、貼付け面の汚れを完全にふき取り、乾いた後元の位置に貼ってください。



1 サービスと保証について

1

製品保証

本製品には、保証書が添付してあります。詳細は、保証書をご覧ください。

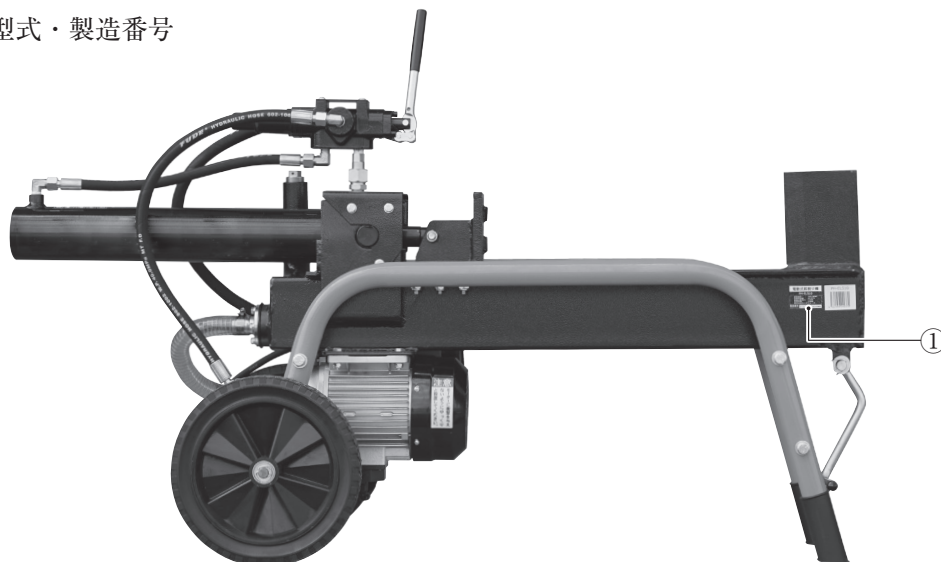
2

サービス（相談窓口）

ご使用中の故障やご不明な点およびサービスについてのご用命は、ご購入された販売店または弊社営業所にお気軽にご相談ください。

その際、本機の型式と製造番号・搭載エンジンの型式・ご購入日などをご連絡ください。

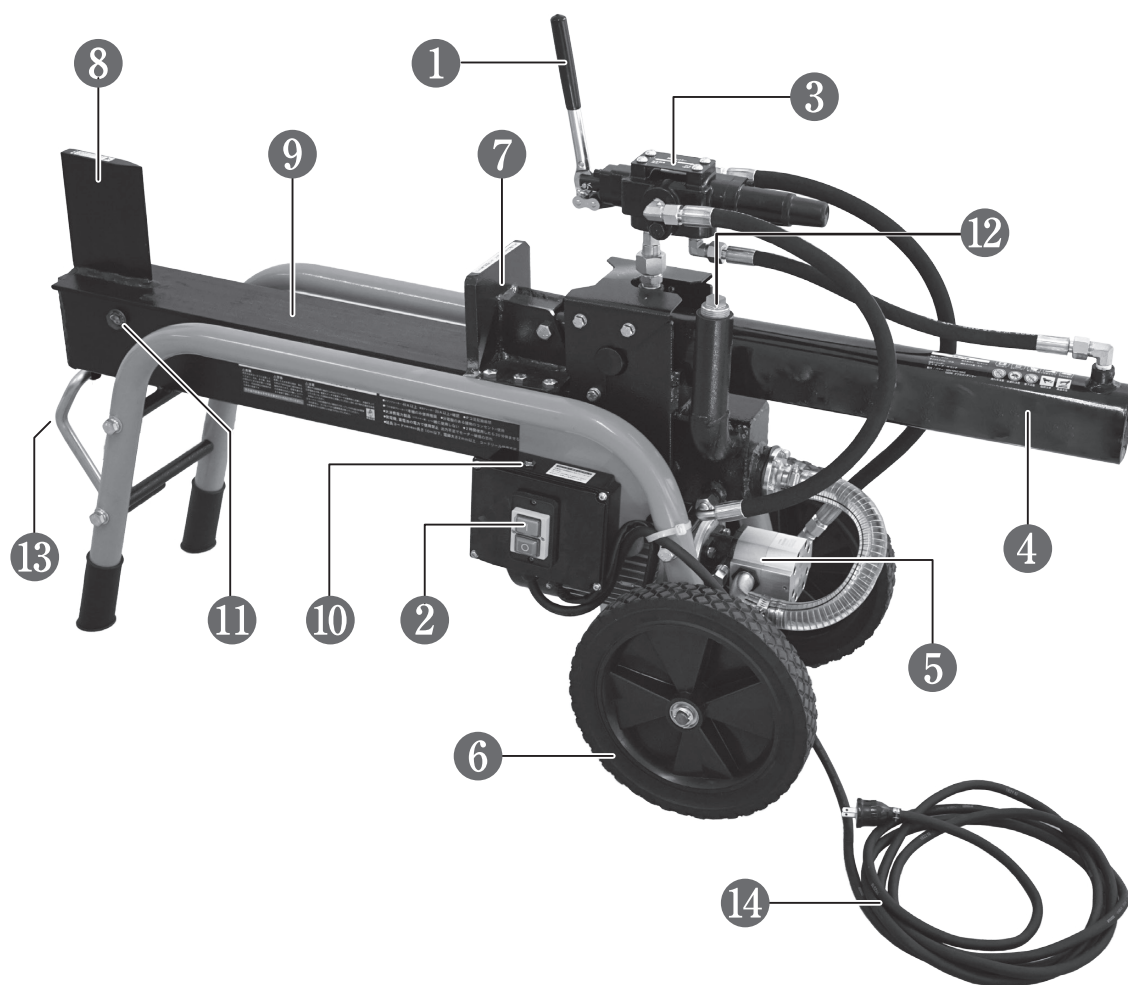
① 本機型式・製造番号



2 各部の名称

1

各部の名称



- ① 操作レバー ② 電源スイッチ ③ 制御弁 ④ 油圧シリンダー ⑤ ギアポンプ
⑥ ホイール ⑦ プッシュプレート ⑧ ウェッジ ⑨ ビーム ⑩ ブレーカー
⑪ 油圧オイル量確認窓 ⑫ 油圧オイル給油口 ⑬ 移動ハンドル ⑭ 電源コード

3 電源

1

使用電源



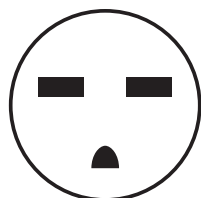
警告

○単相・定格250V15Aまたは20Aの接地付コンセントを単独で使用してください。
守らない場合は、発熱による火災の原因になります。

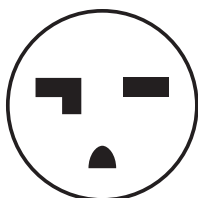
○電源プラグの差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

○濡れた手で、電源プラグの抜き差しは絶対にしないでください。感電の原因になります。

■ 使用できるコンセント形状



250V 15A



250V 20A

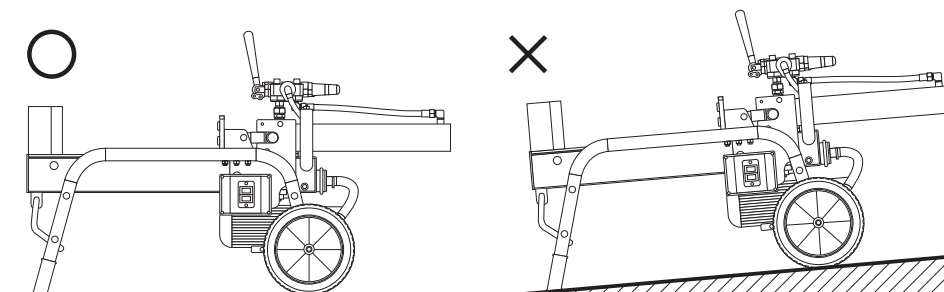
4 操作方法

1

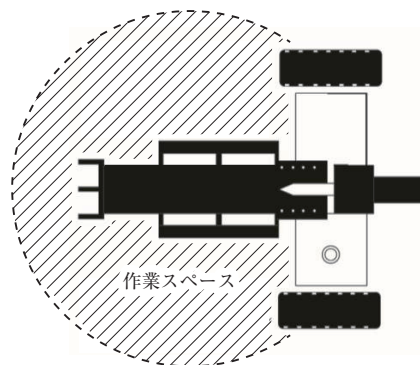
操作時の注意事項

重要 安全かつ効率的に薪割りを行うために、下記説明を守ってください。

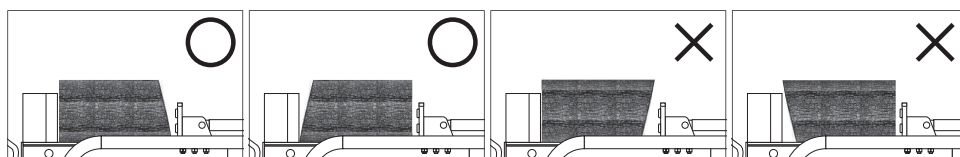
注意 作業時は本体が水平であることを確認してください。傾斜地では使用しないでください。



警告 作業中は、作業スペースから半径5メートルに人を近づけないでください。木材が跳ねて怪我をする可能性があります。

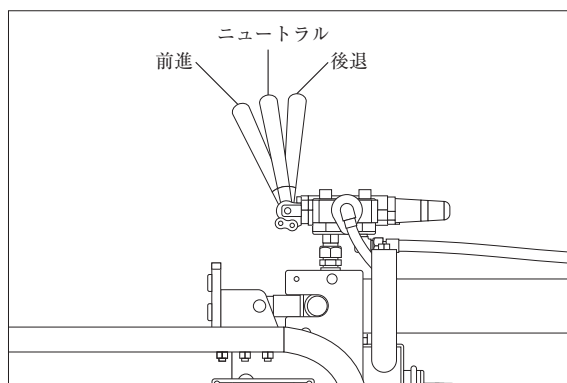


警告 薪を割る時は、木材を薪割機に設置する向きに注意してください。



飛び出しを防ぐため、木材は上図のようにセットしてください。木材の短辺が上に来るようにセットします。

■ 薪割りのレバー操作



前進： 操作レバーを前に倒し続けるとプッシュプレートがウェッジ側に向かって前進します。

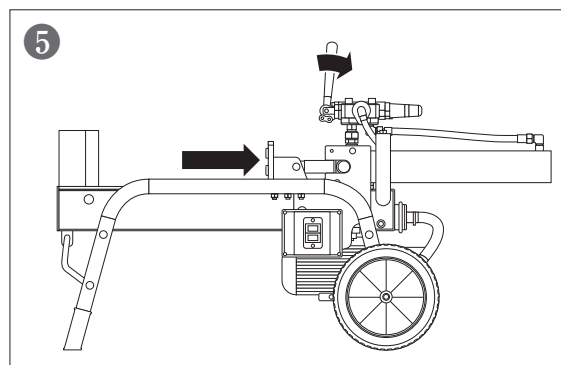
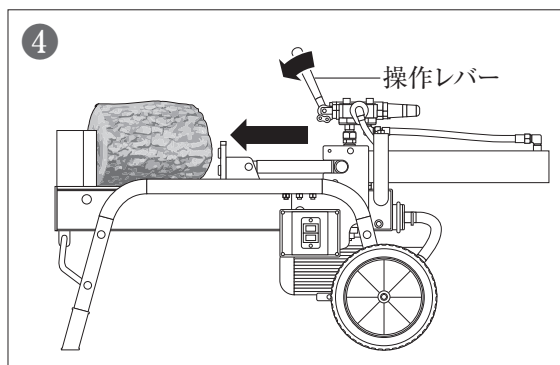
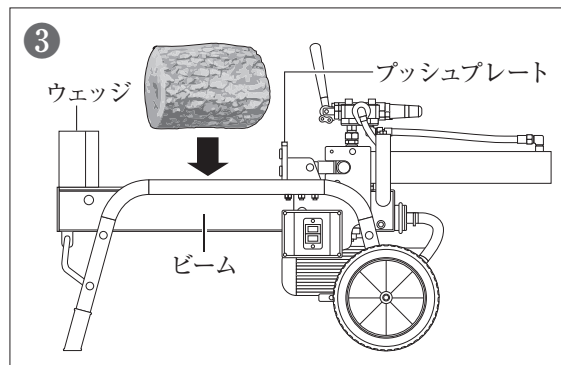
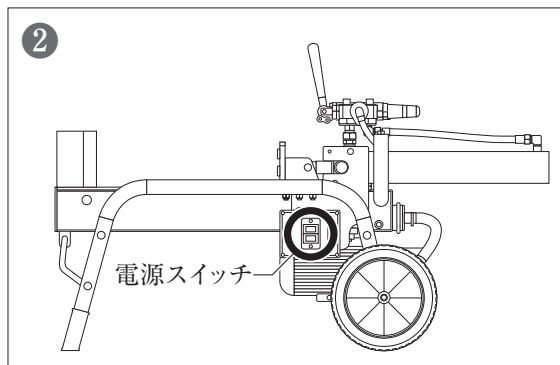
後退： 操作レバーを後に倒し続けるとプッシュプレートがシリンダー側に後退します。

ニュートラル： 操作レバーを真ん中の位置に戻すとプッシュプレートが停止します。

！ 危険 プッシュプレートが動いている時は、手・足・衣服を遠ざけてください。重大なケガを負う場合があります。

！ 警告 操作レバーがニュートラルの位置で、プッシュプレートが動いていないことを確認してください。

■ 薪の割り方



① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 電源スイッチの緑色のボタンを押し、モーターを始動させます。

③ 薪材をビームの上の、プッシュプレートとウェッジの間に乗せ、ウェッジに押し当てます。

④ 操作レバーを矢印の方向へ倒すとプッシュプレートが薪材を押し、ウェッジに押し当て薪材を割ります。

※ ハンドル操作を途中で止めた場合、操作ハンドルはニュートラルの位置に戻りプッシュプレートは止まります。再度前に倒すとプッシュプレートは前方に移動します。

⑤ 操作レバーを逆方向に倒すとプッシュプレートが自動的に戻ります。

※ 操作ハンドルは後ろに倒すとロックされ、手を放しても動き続けるので注意してください。プッシュプレートが戻りきると自動的にニュートラルの位置に戻ります。

また、戻る途中で操作レバーをニュートラルの位置に戻すとプッシュプレートは止まります。

⑥ 作業が終わったら電源スイッチの赤色のボタンを押し、モーターを停止させます。

！ 注意 ○ 小さすぎる木片は、繊維が固く、節などが含まれると分割が困難です。最大破砕寸法以内で適度に柔軟な木材は分割することが容易です。

○ 硬い木を分割する場合に5秒以上割れないときは操作を中止してください。

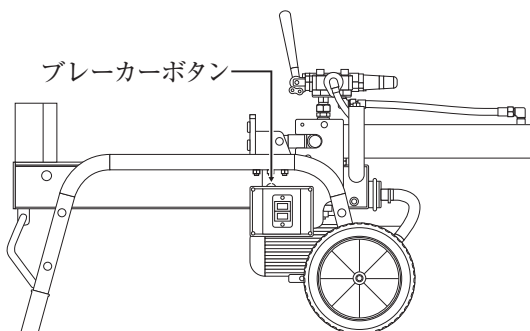
○ 最初の操作で木材が分割できない場合は、木材を180度回転する必要があります。

○ 木材を分割できない場合は無理に割らないでください。木材の硬度が本薪割機的能力を超えると本機を損傷させる恐れがあります。

重要 過電流が長時間流れるとモーター保護のためブレーカーが落ちます。連続してブレーカーが作動する場合は、モーターを冷やすため 30 分ほど放置してから再使用してください。

■ ブレーカーが落ちた場合の対処法

- 電源を OFF にして 1 分ほど待ち電源ボックス上部のリセットボタンを押したあと電源を ON にして再始動して下さい。



重要 薪割機の使用後は適切なメンテナンスと保管を心掛けてください。メンテナンスを怠ると機械の寿命を縮める原因となります。

重要 部品を交換する際は、製造元の仕様を満たす部品を使用してください。仕様を満たしていない交換部品は、安全上の問題や動作不良の原因となります。

注意 運転直後はモーター及びギアポンプが高温になっておりヤケドの危険があります。作業前に機体が十分に冷えていることを確認してからメンテナンスを行ってください。



注意 ウェッジ部分で手を切ったり、機体に残った木の繊維が手に刺さる等の怪我をする恐れがあります。作業前に厚手の手袋や耐突棘防止手袋等を装着してから作業を行ってください。



- 使用後はプッシュプレートなどに挟まった木片や木の繊維をキレイに取り除いてください。
- シリンダー、ビームのプッシュプレートが通る部分にグリスを適量塗布してください。
- 定期的に車軸と車輪のベアリング部分にグリスを塗布してください。
- ホースの接続部分やホースからオイル漏れが無いか確認してください。接続部分からオイル漏れが確認されたときは、接続部のコネクターを適度に締めなおしてください。ホースがひび割れたりホースからオイルが漏れているときはホースを交換してください。
- 定期的に本体のボルトにゆるみが無いか確認してください。ゆるんでいた場合は締めなおしてください。
- 必要に応じて操作レバーの可動部分に潤滑油を注油してください。
- 本体の塗装が剥げてしまった場合は、塗料をスプレーし再塗装してください。そのまま放置するとサビなどの原因になります。
- メンテナンス後は、薪割機を操作する前に、すべてのカバー、パーツが元の位置に戻されていることを確認してください。
- 油圧オイルの残量を油圧オイル確認窓から確認してください。

- ① 電源がOFFになっていることを確認し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ② シリンダーにかかっている圧力を解放するため、何度か前進・後退方向に操作レバーを倒し、ニュートラル位置に戻してください。

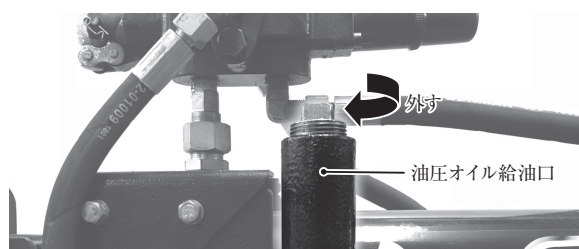
- ③ ギアポンプに接続されている油圧ホースの下にオイルパン等の油受けを敷き、ホースバンドをゆるめ油圧ホースを引き抜き古い油圧オイルを排出します。

- ④ 油圧オイルの排出が完了したら油圧ホースを元に戻し新しいホースバンドで締め固定します。
(※排出した廃オイルは各自治体の規則に則り処分してください。)



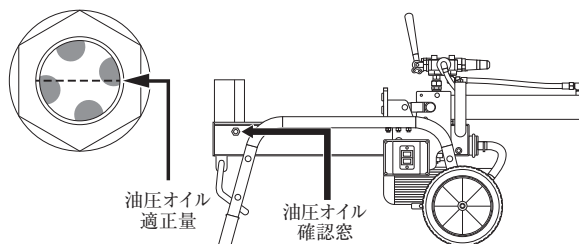
- ⑤ 油圧オイル給油口の栓をレンチ等で反時計回りに回し外します。

- ⑥ 油圧オイル給油口に作動油を油圧オイル確認窓を見ながら適量になるまで給油してください。(※油圧オイルは耐摩耗性作動油 32 番をご使用ください。)



- ⑦ 給油が終わったら油圧オイル給油口の栓を戻し、しっかりと締めてください。

補 足 ○ 油圧オイルの交換時期は 1 年または 100 時間おきに交換してください。



6 寒冷期の注意点



注 意

- 寒冷期は、使用后必ず付着した泥・水分・異物を取り除いてください。
- 本機が凍結している可能性がある場合は、無理に動かそうとはせずに、凍結が溶けるまで待ってください。(※この場合の故障・ダメージについては保証対象外となりますので特にご注意ください)
- 寒冷時は十分に暖機を行ってから作業を開始してください。作業油温度が低温のときはモーターに過大な負荷がかかり、ブレーカー作動の原因になります。

7 長期保管時の注意

1



警告

○ 本機を格納するときは、モーターなどの高温部分が冷えてから燃えやすい物が近くにはない場所に格納してください。燃えやすい物の近くに格納すると、火災の原因となります。

本機を長期保管するときは、下記の事項に注意してください。



注意

- 付着した泥・水分・異物を取り除いて、屋内のコンクリートか硬い乾燥した地面上に格納してください。屋外に放置しないでください。
- 油圧シリンダーのピストンロッド部の露出部分並びに、塗装の塗っていない部分やはげた所には、グリスを塗ってください。

8 故障の原因とその処置

1

トラブル対応表

現象	原因	対処法
木材が割れない 割れるのが非常に遅い	木が正しく配置されていない	木の目にそって配置する
	最大破碎寸法を超えている	他の手段で寸法以内にし、木を配置する
	木の硬さが破碎力を超えている	他の手段で分割する
	刃の切れ味が鈍い	刃を研ぐ
	油圧オイルの漏れ	紙を使用して漏れを見つける
	油圧オイルの圧力が低い	販売店にご相談ください
作動時、強い振動がある	オイル循環経路に空気が入る	オイルの量を確認し、必要に応じて補充する 発生し続ける場合は販売店にお問い合わせください
シリンダーや、他の場所からのオイル漏れ	タンク内の漏れ オイルガスケットの摩耗	販売店にご相談ください

寸法	型式	ELS12
	全長	1410 cm
	全幅	410 cm
	全高	900 cm
	重量	93 kg
	ホイール径	12 インチ
モーター	仕様電源	交流 200 V 50Hz / 60 Hz
	消費電力	1.5kW
	電源プラグ	単相 200V 15A 用
	電源コードの長さ	4.5 m
薪割り能力	サイクルタイム	約 10 秒
	油圧オイル	使用量 約 8.5L / 交換量 約 6.0L
	薪の長さ	約 45 cm
	破碎力	12 トン (US)
	油圧シリンダー	3.15" × 19.1" (80mm × 485mm)
	油圧ポンプ	2 ステージ 14GPM

※ 本仕様は予告なく変更することがあります。



パーツリストについては、プラウ ホームページでのご案内となります。

左の QR コードまたは下記 URL からアクセスしてください。

「部品図・パーツリスト」 ページ URL

bit.ly/plowparts

発売元 株式会社ホンダワーク

〒943-0173 新潟県上越市富岡256-2 上越ウイングマーケット内

お問い合わせ先 ☎025-530-7025

<https://plow-power.com/>

